

## PMによる研究開発機関の資金配分の変更及び研究開発機関の追加について

平成 28 年 12 月 8 日  
革新的研究開発推進プログラム担当室

「革新的研究開発推進プログラム運用基本方針」（平成 26 年 2 月 14 日総合科学技術会議決定）に定めるとおり、研究開発機関の選定及び資金の配分は、一義的にプログラム・マネージャー（PM）の権限であるが、PM に関係する機関（PM との利害関係機関）又は日本国外の機関を研究開発機関として選定、あるいは、選定後の当該機関への研究開発資金の配分を変更（増額）する場合は、「革新的研究開発推進プログラム運用基本方針取扱要領」（平成 26 年 2 月 27 日総合科学技術会議革新的研究開発推進会議決定）に基づき、ImPACT 推進会議による承認が必要（当該機関の必要性、合理性、妥当性を判断）。

## 1. PMによる研究開発機関の資金配分の変更について

下記の 1 名の PM から、PM に関係する機関の研究開発資金の配分変更に関する申請があり、ImPACT 推進会議に対して承認を求めるもの。なお、研究開発機関への資金配分の変更は、研究開発プログラムの研究費総額の範囲内で行うもの。

PM	PM に関係する機関数	PM 関係機関と PM との関わり
山海	1	PM が当該機関の CEO

・山海 PM：重介護ゼロ社会を実現する革新的サイバニックシステム

プログラムの進捗に伴い、プロジェクト 1（サイバニックインタフェースの研究開発）において、新たに、高感度で低ノイズな「サイバニック生体電位信号検出インタフェース」の研究開発に取り組むと共に、プロジェクト 3（サイバニックシステムの研究開発）において、サイバニックインターフェース／デバイスで取得したデータ及び各種診療データ等を収集し、ビッグデータとして解析を行う、当初目標よりも大規模な「サイバニックデータ解析システム」を開発するため、当該研究機関の研究資金を増額するもの。

（研究開発資金の配分変更）

研究開発機関	研究開発責任者	推進会議で本機関を承認した日	当初予定研究資金(百万円)	変更後研究資金(百万円)
サイバーダイナ(株)	品田 英俊	平成27年3月26日	480	1,580 (+1,100)

## 2. PMによる研究開発機関の追加について

下記の 1 名の PM が研究開発機関を追加するにあたり、PM に関係する機関は含まれておらず、ImPACT 推進会議において確認いただくもの。

PM	追加予定機関数	うち指名によるもの	PM 関係機関または日本国外研究機関
八木	1(O)	1(O)	—

( ) : PM 関係機関もしくは日本国外研究機関数

・八木 PM：イノベーティブな可視化技術による新成長産業の創出

プロジェクト6（価値実証）において、対象としている疾患への光超音波イメージングの臨床的有効性を最も効率的に検証できる機関として、実用化に向けた臨床研究実施体制が構築でき、血管病態に応じた血管網の形態を従来技術と比較可能である当該機関を非公募（指名）により選定。

（追加研究機関）

実施プロジェクト	研究開発機関名	研究代表者名
プロジェクト6(価値実証)	慶應義塾大学 医学部	今西 宣晶

以 上